

事務事業名		諸支出金事業		目標設定日	平成31年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	福祉課
	政策	02	地域医療体制の充実	係	国保医療係
	施策	03	医療保険制度の運用	内線電話	296.304
予算体系	会計	後期高齢者医療事業特別会計		実施計画	
	款	3款	諸支出金	未計上	
	項	—	—	実施期間	
	目	—	—	平成20年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	後期高齢者医療被保険者	過誤納となった後期高齢者医療保険料を還付する。	
現状・課題	過誤納となった後期高齢者医療保険料を還付及び還付加算金を支払う。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	高齢者の医療を確保する法律	
事務事業概要	過誤納となった後期高齢者医療保険料を還付及び還付加算金を支払う。		
平成31年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	過誤納付となった保険料の還付及び還付加算金を支払う。		

事務イン 事業プ コスト	項目	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円	977,000	1,100,000
補正予算		円	344,000	—	—
合計		円	1,321,000	1,100,000	1,100,000
決算（見込）額 A		円	1,201,900	1,100,000	—
財源内訳	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円			
H31は予算額	一般財源	円	1,201,900	1,100,000	1,100,000
正規職員数		人	0.20	0.20	0.33
人件費 B		円	1,289,800	1,286,800	2,123,220
総事業費 A+B		円	2,491,700	2,386,800	3,223,220
市民1人当たりコスト		円	58	56	75

成果指標	アウトカム	方向	平成29年度		平成30年度		平成31年度	
還付件数		減少	目標	36	65	65	65	
			成果	36	65	—	—	
後期高齢者医療保険料の還付加算金支払件数		減少	目標	7	7	7	7	
			成果	5	7	—	—	
成果指標と目標値を設定した理由	過誤納となった保険料を還付する。							

平成31年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	過誤納となった後期高齢者医療保険料の還付及び還付加算金を支払いをする。						

